

履歴書及び研究業績リストの作成について

1. 履歴書

定められた様式(添付資料3)を使用して提出してください。様式の欄が不足する場合は、適宜列を追加するなどして対応してください。

2. 研究業績リスト

定められた様式(添付資料5)を使用して、以下のとおり作成してください。

- すべての著書・論文を以下のいずれかの区分に分ける。
 - A 学術論文（査読付き論文、ジャーナル、学会誌、紀要、プロシーディングスなど）
 - B 学術論文（一般誌掲載論文、エッセイ、依頼論文など）
 - C 書籍（専門書）
 - D 書籍（専門書の執筆分担）
 - E 書籍（教科書、テキスト、またはその中の執筆分担など）
 - F 翻訳
 - G 編集
- すべての発表を以下のいずれかの区分に分ける。
 - H 口頭発表
 - I 招聘講演
- 例にならって、必要事項を表に書き入れる。
- 該当がない場合には空欄にする。
- 表の列は、適宜、挿入・削除して調整する。